

グリーンセンターだより



ごみ減量キャラクター
帰ってきたぞうともぐちゃん

可燃焼却施設のオーバーホールを実施

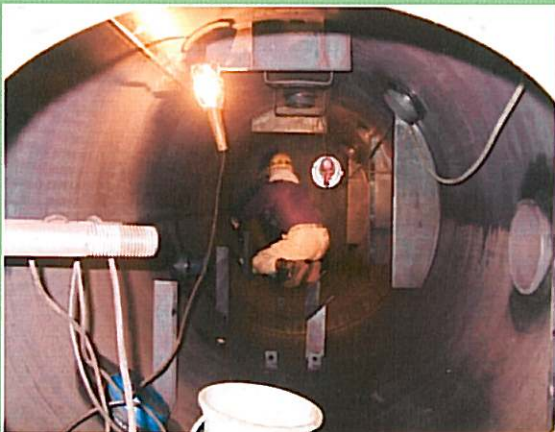
グリーンセンターのごみ焼却施設は、24時間連続で稼動しており、安全で安定した運営が求められています。そのために年1回焼却施設を全停止させ、各設備の点検補修（オーバーホール）を実施しています。今年度も9月から一ヶ月間にわたって施設の運転を停止して実施しました。法定検査関係の整備や主要機器について点検整備を行い、安定した焼却炉の運転を目指しています。



▲清掃後の焼却炉内です。収集されたごみをここで燃焼しています。燃焼中は、炉内温度が800℃以上になります。



▲焼却炉内で溶けたアルミ等の固まりです。可燃ごみに混ざっているアルミ等が溶けて固まったものを定期的に取り出して、焼却炉に影響が出ないよう処分しています。



▲ボイラー設備の点検補修及び清掃作業です。ボイラーより発生する蒸気を利用して、グリーンセンター場内用の発電・給湯を行なっています（ボイラードラム内）。



▲電気計装設備の点検整備を行っています。焼却施設の自動運転や燃焼制御等が正常に稼動するか確認します（中央制御室電力監視室内）。

今年度のごみ処理状況（4月～8月の小計と前年同月計との比較）

収集量					持込み量	計
可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	有害ごみ	資源物	可燃＋不燃	収集＋持込
9,443 トン	2,308 トン	465 トン	27 トン	4,443 トン	2,983 トン	19,669 トン
0.8%減	5.3%減	11.9%減	0.3%増	7.6%減	3.1%増	2.7%減

ごみ量は全般的に見て減少傾向にあります。今後も更なる減量に向けて施策を展開します。

新「し尿処理施設」の建設状況

鉄骨や型枠が地上まで出てきました。次は地下室部分のコンクリートの打設です。



緊急的支援小金井市のごみ搬入状況

二枚橋焼却場閉鎖により処理できない小金井市の可燃ごみを、地元環境対策委員会のご了解をいただいて6月1日から受け入れています。8月末までに716.7t（契約量の3割）のごみが搬入されました。ごみの状況を定期的に検査していますが、概ね良好です。

小金井市との契約は、来年3月末までに2,250t以内の受け入れです。

容器包装 お返し大作戦！（ペットボトル・トレー類を4週に1回の回収へ）

資源物9品目の内、ペットボトルとトレー類の2品目はクリーンセンターで圧縮・梱包作業を行い、再商品化事業者引き渡しています。この作業にも税金からの多額の費用負担とエネルギーの消費を伴うので、生産者側が責任を持って商品のリサイクルや処分を行なうようにさせることが重要です。そこで市では、資源物を買ったお店の店頭回収に返すことを呼び掛け、ペットボトルとトレー類の行政回収を現在の2週に1回から4週に1回に減らすことを検討しています。地元の皆様にもご理解とご支援をお願いします。

クリーンセンターへ見学に来ませんか

■ 月曜日～金曜日 45分間程度 ※予約制

※ご希望日時をご相談ください

申込み・問合せ先 日野市環境共生部クリーンセンター

〒191-0021 東京都日野市石田 1-210-2

☎ 042-581-0444 FAX 042-586-6606 <http://www.city.hino.lg.jp/>

「クリーンセンター」に関するご意見・ご要望お待ちしております

